

～校庭芝生化事業を進めています～

平成21年度から校庭の芝生化事業を始めました。芝生化することにより、「心身の発育向上」、「環境の改善」、「強くなる地域と学校とのきずな」を期待しています。

低コストで実施できる『鳥取方式』を採用し、平成21年度はモデル事業として、小学校2校と幼稚園5園で実施しています。4月下旬から、学校・PTA・地域のボランティアが協力して作業が進められ、4ヶ月あまりで校庭一面に芝生が広がりました。

モデル事業で得た結果を検証し、そのノウハウを活かしながら、芝生化実施校庭の拡大を図っていくことにしています。



4月下旬、芝をほくして押し穂を行い、ポット苗作りをします。



7月上旬、約2ヶ月間育てた苗を校庭に植えていきます。



9月上旬、校庭植付け後、約2ヶ月で一面が芝生で覆われました。



1月下旬、冬芝は雪の後も青々としています。



9月下旬から10月上旬にかけて冬芝の種をまいて、冬枯れする夏芝を保護します。

11月上旬からは冬芝にパトンタッチします。

『鳥取方式』とは・・・

成長力の強い洋芝をポットで育成し、校庭に移植した後、施肥、散水を行い、雑草は抜かずに刈り込みを行いながら、芝を育成する方法。

芝生の校庭になって、子どもたちの感想は？

気持ちいい。土と比べてやわらかくて走りやすい。すべらない。こけても痛くないので、側転や逆立ちをして遊んでいる。バッタが増えた。トンボが低いところを飛んでいる。校庭が使えるようになるまで、待ち遠しかった。

先生たちの意見は？

子どもたちは運動しやすいようだ。地域、保護者、児童、職員の協力でここまで育てることができた。遊具まわりの芝生化で安全性が高まった。今年は雨がなくて助かったが、それでも水やりは大変だった。

H21 モデル事業実施校庭

豊岡、港東の各小学校・豊岡めぐみ、港東、日高、出石、小坂の各幼稚園 計7校庭・15,080㎡

<写真は港東小学校の様子>

H22 事業実施校庭

中竹野、中筋、府中、小坂、小野の各小学校
豊岡ひかり、八条、田鶴野、新田、中筋、神美
府中、清滝の各幼稚園
計13校庭・31,920㎡